








“アジアリサーチセンター*”がアジアの今をお伝えします

*三井住友DSアセットマネジメントの香港子会社の一部門



上海在住リサーチャーが取材レポート！ 世界をリードする中国のIT・テック事情

INDEX

-  **PICK UP** 自動運転タクシー／盒馬鮮生 02 → 03
-  **FEATURE** 「双11」現地レポート 04 → 05
-  **注目株のアプリ・テック関連サービス** 06 → 07
-  **現地ユーザーのリアルな声！** 08
-  **中国のIT・テックサービスの今とこれから** 08



新型コロナウイルスの影響で大きな打撃を受け混乱に陥った世界経済。国際通貨基金 (IMF) が2020年10月に発表した「世界経済見通し」によると、2020年の世界経済の成長率はマイナス4.4%になると予想された。ただ、中国に関しては、感染封じ込め対策や経済対策が寄与し、プラスの1.9%と主要国では唯一プラスを維持し、2021年の成長率予測は8.2%と順調な回復が見込まれている。そんな中国経済の中心である上海は、新しいものを肯定的に見る好奇心旺盛な消費者と、失敗を恐れず突き進む企業が集まる都市だ。流行の移り変わりが非常に速く、未来の予測も難しい市場だが、特に中国が世界をリードするIT・テック関連サービスが次々と登場し、生活者は柔軟にそれらを取り入れていく。未来をポジティブに考え、どこよりも速くアイデアを形にした企業が注目を集める。“ウィズ”ではなく“ゼロコロナ”を謳う政策のもと、未来に向けて新しい取り組みが続々と生まれている上海のIT・テック事情を現地在住リサーチャーがレポートする。

専門家に聞いてみよう



ITを中心とする中国の技術的發展には目を見張るものがあり、米中貿易摩擦を引き起こしている要因でもあります。他国はこれに身構えているため、中国製アプリがすぐに世界を席巻することはないかもしれませんが、14億人に及ぶ人口を擁する中国国内市場は成長を継続するのに十分な大きさです。必要に応じて規制を緩め特定の地域を実験場として新しい技術を大規模に導入する試み、個人情報集約・活用などは、他国ではなかなか真似のできない中国独自のものです。中国で進展する自動運転、5G通信、プレミアム化する消費、高まる教育需要、フィンテック、さらにこれらを支えるIT技術の発展・成長に投資する機会を逃すべきではありません。日本の個人投資家も、ニューエコノミーを先導する中国企業への投資を行う投資信託の保有を通じてこれらの成長を享受することが期待されます。
(アジアリサーチセンター 坂口)



2021年から上海市嘉定区で実用化！

自動運転タクシーが試験走行開始

「滴滴」とVOLVOによる共同開発車が始動

2020年6月、上海市内の嘉定区にて配車アプリ「滴滴（ディディ）」による自動運転タクシーの実験が始まった。嘉定区は上海市街地から地下鉄で約50分ほどの位置にあり、西側の安亭エリアを中心に自動車メーカーの販売店や修理工場が集まっている。また、毎年F1が開催される国際サーキットもあり、自動車の街として知られている。

試験走行が行われているのは、自動車関連のコンベンションセンターとクラシックカーを集めた博物館がある「上海汽車博覧公園」（嘉定区博園路7001号）とその周辺の一般道。試乗予約は「滴滴」のアプリ内にある「未来走行」のページから行う。だが、出発地点にいた係員によると2020年11月時点で4万人待ちとのこと。「2021年に嘉定区内で実用化されます」と話す。上海市全域での実用化は2025年を目標にしているという。

取材時は、実際に5～6台の自動運転タクシーが、予約に成功した一般体験者をピックアップして行き来していた。試験走行のため、運転席に係員が座った状態で自動運転を体験する。体験していたのは視察目的のビジネスマンや自動車好きの若者だけでなく、カメラを持った中高年層から子ども連れ、若い女性グループなど幅広い。予約者たちはレジャーとして試乗を楽しんでいるようだった。係員によると日本人もちらほら来ているという。

車種はVOLVOの「XC60」。同メーカーと滴滴は2022年にも市街地での実用化に向けた新しい車種を発表するとのことで、今後も長期的にパートナーとして開発を行っていくとしている



(上) 試験運転中の自動運転タクシー。予約すると無料で試乗できる（乗車可能年齢は18～70歳）。速度、走りなどは人が運転しているものと遜色ない。

(左下) 2021年の実用化に向け、嘉定区の車道に自動運転タクシー専用の乗車エリアが設置されている。

(右下) 車内の様子。ハンドル、ブレーキなどもあり、一般の乗用車と見た目は変わらない。助手席の左に操作用のタブレットがある（中国の車はすべて左ハンドル）。



動画をCHECK！

「滴滴」の予約申し込み画面から、現地で走行している様子をご覧ください

(注)



(左) 「5G智慧交通体験中心」外観、(右) 無人ロボットカフェ「COFE」



(右) R汽車の展示、(右) シミュレーター

5G×自動運転の最新事情がわかる「上海汽車博覧公園」

試験走行が行われている公園内には、5Gを活用した自動運転車の展示や体験コーナーを擁する「5G智慧交通体験中心」がある。2020年9月にオープンしたもので、VOLVOとR汽車（中国4大自動車メーカーの一つ「上汽集団」傘下の電気自動車ブランド）の最新モデルが展示されており、試乗やVRを使ったシミュレーターで自動運転を体験できる。一角には無人のロボットカフェ「COFE」（上海氦豚机器人科技有限公司）などもあり、休憩もできる。

地下鉄の自動運転

2020年末に一部区間の開通が予定されている上海市内の地下鉄18号線は、国内初の自動運転地下鉄となる。全線LEED認証（国際基準の建築の環境性能評価システム）を受けた路線になること、座席にスマホのワイヤレス充電器が付いていることなども話題になっている。

(注) 本動画は、株式会社TNCが現地取材の撮影動画を編集し、YouTube上にアップロードしたものです。著作権、知的所有権等一切の権利は株式会社TNCに帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。

※個別銘柄に言及していますが、当該銘柄を推奨するものではありません。



(上) 店舗入り口。(左下) スーパー内のイートインコーナー。(右下) 主力の魚介類は基本的に生きたまま販売している。



(左) 中高年層もセルフレジ、スマホ決済を使いこなす。(右) 掃除、修理、引っ越しまで対応する案内。



動画をCHECK!

店内の様子とデリバリーの流れをご覧ください

(注)

小売、デリバリー、イートインだけじゃない!

「盒馬鮮生」大解剖

数年で大人気の“ニューリテールスーパー”に成長

2016年、上海に一号店がオープンした「盒馬鮮生(フォーマーシェンション)」は、2020年11月時点で20都市に220店舗以上を構える一大チェーンに成長。IT大手のアリババ・グループ・ホールディング(以下、アリババ)が運営しており、同社が提唱する「ニューリテール」(モバイルインターネットとデータテクノロジーを用いることで、小売業のデジタルトランスフォーメーションを実現し、オンラインとオフラインを融合させた新しい消費体験を提供する概念)を象徴する業態だ。スーパーの「盒馬鮮生」のほか、小型店「盒馬mini」、コストコを意識した倉庫式会員制店舗「盒馬X会員店」、スーパー「大潤発(ダールンファー)」とのコラボ店舗「盒小馬(フォーシャオマー)」など様々な形態がある。デリバリーに対応する3km圏内の不動産は「盒区房(フォーチュファン)」と呼ばれ人気になる。「盒馬」に卸す野菜などを生産している浙江省の衢江(クコウ)は「盒馬村」の愛称で呼ばれるなど、社会的な影響力も大きい。売り上げは2018年140億人民元、2019年256億人民元と急速に伸びており、新型コロナウイルスの影響でデリバリーや家で調理する機会が増えた2020年はさらに成長する見込みだ。2020年の秋冬からはアプリ内に「盒馬火鍋(フォーマーフオグオ)」のページを新設。40種類の鍋スープ、2,000種類の新鮮な具材を火鍋レストランの約半額で用意しており、「おうち火鍋」ブームが「盒馬」から広がり始めている。

小売にとどまらない「盒馬鮮生」の幅広いサービス

サービスの3本柱は、アプリをダウンロードした会員向けにスーパーでの小売、スーパー内での飲食(販売している生鮮食品を店内で調理してくれる)、アプリでのショッピング(3km圏内に30分以内にデリバリー)。すべての支払いは支付宝(アリペイ)のみ対応で、スーパーはセルフレジになっている。

そのほか、アプリ内の「生活館(シヨンフオグワン)」のページにはホームクリーニングサービス(3時間160人民元~。水回り専門、エアコン専門などが選択可)、クリーニング(衣類のほか、布団、スニーカー、革靴など)、美容(ネイル、マツエク、フェイシャルエステなど)、修理(家電、デジタル用品)、引っ越しなどの予約フォームがあり、専門スタッフが自宅まで来て対応してくれる。さらに旅行の予約ページなどもあり、「盒馬」の主な顧客であるファミリー層と中高年層向けのお得なパッケージ旅行を紹介している。実際に店舗を見てみると、ここ1~2年で中高年層の利用者が増えているように感じられる。アプリやセルフレジの使い方を店員が丁寧に教えてくれることが利用促進につながっているようだ。店員の人数が多く、誰でも気兼ねなく話しかけられる雰囲気できており、他のチェーン系スーパーにはないアットホームさも「盒馬」の魅力だろう。

現地生活者目線でチェック!

「盒馬鮮生」が人気の理由

話題の商品を網羅

2020年にアリババのジャック・マーを富豪ランキングで抜いた鐘睒睒(ジョンシャンシャン)が経営する「農夫山泉(ノンフーシャンチュアン)」の商品や、YouTubeのフォロワー数1,300万人超えの李子柒(リーズーチー)が2020年に創業した食品会社の人気商品「螺獅粉(タニシビーフン)」、コロナ以降話題の自熱式カップ火鍋など、話題の商品を網羅。新商品の試食イベントも多く、店内の陳列をひと通り見るだけで今中国で何が人気なのか分かる。お得なプライベートブランドも豊富。



(上) 螺獅粉
(下) 自熱式カップ火鍋

非常時のスピーディな対応

2020年1月末~2月の新型コロナウイルスのピーク時、休業要請を受けたレストランチェーン「西貝(シーベイ)」のスタッフを、需要が急激に高まったデリバリーの配達員として臨時採用。「西貝」で働く約1,000人が失業を免れた。また、外出自粛期間中にデリバリーを頼んだ場合、配達員に購入者が自動的に6人民元のチップを支払うシステムをアプリに導入。働く人、困っている人を優先する社風に好感度がアップした。

配達時も、係員が「生活愉快(エンジョイ!)」「身体健康(身体に気をつけてください)」などの声をかけてくれる。スタッフが楽しそうに働いている様子が伝わってくるのも「盒馬」の魅力だ。給与も高水準といわれている。

(注) 本動画は、株式会社TNCが現地取材の撮影動画を編集し、YouTube上にアップロードしたものです。著作権、知的所有権等一切の権利は株式会社TNCに帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。

※個別銘柄に言及していますが、当該銘柄を推奨するものではありません。

FEATURE

一日で取引額 12 兆円超え！

2020年「双11」現地レポート

「双11」とは？

「双11(シュワンシーイー、日本ではダブルイレブンとも呼ばれる)」とは、2009年に大手オンラインモール「淘宝(タオバオ)」が開始した11月11日限定のネットショップの販促セールのこと。中国で11月11日はもともと「光棍節(シングルデー)」と呼ばれていたため、日本では「独身の日」と訳されて報道されている。アリババ傘下の「天猫(ティエンマオ)」と「淘宝」が主催するものだったが、テンセント系のECアプリ「京東(ジンドン)」などほかのアプリも追随。ECだけでなく実店舗でもこの日限定の割引が実施される。売上総額は毎年新記録を更新しており、2020年の天猫と京東の取引額は過去最高の7,697億人民元(約12兆円)に達した。



(左) 2020年のロゴ。(右上) 開催日が近づくと、参加する各ECアプリが双11仕様にアップデートする。(右下) 主要な地下鉄駅構内を天猫の広告がジャック。

2020年の双11に登場した新用語

猫幣(マオビー)

2020年は例年より早く10月21日から関連イベントが開始された。これに合わせて「支付宝」のアプリ内に登場した「猫幣」は、アプリ内店舗の双11情報を閲覧する度に、6時間に一度猫幣(ポイント)が貯まっていくというもの。ポイントの増加とともに猫の身のまわり品が増えていくため、つい毎日開いてしまう。貯まった「猫幣」は支付宝での買い物に使うことができる。利用者は5億人を超えた。

跨店满减(クアディエンマンシェン)

「天猫」内の異なる店舗で同時に割引が受けられるシステム。たとえば、Aスーパー、Bブティック、Cコスメメーカーが同じように「300人民元以上の購入で40人民元OFF」としていた場合、その3店舗で買った商品の合計が300人民元であれば40人民元引きになる。さらに、Aで400人民元、Bで300人民元、Cで200人民元買うと合計が900人民元になるため120人民元割引になるという仕組み。第一波は11月1日~3日、第二波は11月11日の24時間の限定で実施。割引のために一つの店で満額になるまで買わなくてよいという利点がある。一方で、「同じ割引条件の店、自分の買いたいものの合計が丁度よくなる店を探すのが面倒」「数学か!」「自分が何に時間を費やしているのかわからなくなる」などの声もあった。



メーカーが違うものをセットでお得に買える。

我的双11战绩(ウォードシュワンシーイージャンジー)

11月12日以降、「天猫」「淘宝」内のマイページを開くと「自分の战绩」が表示されるようになった。期間中に自分が使った総額、同じ地域の住人が使った総額の平均値と比べてどうか、などを客観的に知ることができる。買い過ぎを反省したり、スクリーンショットをSNSにアップしたりと個々で楽しめるサービスとして話題になった。



自分の買い物記録をまとめてくれる。

定金(ディンジン)

外資系高級ブランドなどの目玉となる商品は毎年争奪戦が起きる。11月11日0時、日付が変わって数秒で売り切れるものも多い。そのため、今年から総額の一部を先払いして予約するシステムが導入された。結果、一つの商品に人が集中することを分散でき、全体の売上増につながったとみられる。

毎年恒例！売り上げランキング

双11後数日は為になるもの等、様々なランキングが報道される。こうしたデータが可視化されるのはECアプリのイベントならではの地域別データは自虐ネタになることでもお馴染みだ。今回の双11で発表されたランキングトップ例は右記の通り。

- デジタル製品 1位: **アップル**
- スポーツ用品 1位: **ナイキ**
- コスメ 1位: **エスティローダー**
- 食品・飲料 1位: **茅台**
- 大型家電 1位: **ハイアール**
- 小型家電 1位: **美的**
- アパレル 1位: **ユニクロ**
- バッグ・アクセ 1位: **コーチ**
- 腕時計・メガネ 1位: **カシオ**
- 自動車 1位: **上汽大衆**

- 消費額 1位の地域: **広東省**
- 個人平均消費額 1位: **北京**
- 人気商品の輸出国 1位: **アメリカ**
- 安眠グッズの売り上げ 1位: **チベット自治区**
- パンツ(下着)を買い換えた人数 1位: **福建省**
- 女性に服をプレゼントした男性の数 1位: **浙江省**
- 男性が選んだ女性への贈り物 1位: **香水**
- 独身貴族が買ったもの 1位: **スマホ**
- 95年以降生まれが買ったもの 1位: **スマホ**
- 上海人が最も買ったブランド 1位: **シャオミ**

20~40代の一般上海人10人に聞きました

2020年の「双11」はどうだった？

質問内容

<年齢 / 性別 / 職業>

①買ったもの ②使用総額 ③自由にひとこと

<29歳/女性/財務>

①ロクシタンの石鹸、クレーム・ドゥ・ラ・メール、流せるトイレブラシ、ファンケルのサプリ、カシミアのセーター、ユニクロの服、めぐリズム、菓子類、麒麟ビールの箱買い、電気毛布、大量のセーラームーングッズ、ちびまる子ちゃんのタオル、ラップやゴミ袋、生理用品、洗剤などの消耗品など多数。以上、挙げたものでまだ3割ほど。とにかくたくさん買った。

②15,000人民元程度。

③昨年までは日付が変わると同時に売り切れるものも多かったが、定金を先払いするシステムで今年は入手できるものもあって良かった。

<24歳/女性/営業>

①生活用品全般、コンバースのスニーカー、ドクターマーチンの靴、ノルディの洋服、サプリメント類。

②5,000人民元程度。

③今年は割引率が低くてあまりお得な商品がなかったと思う。コロナの影響で厳しいメーカーが意外に多いのかも？



K-POPファンなのでノルディの洋服が大好き



サプリはお世話になった親戚のおばさんに。海外のものは「天猫国際(海外製品専門EC)」で買う。コスメメーカーのサプリは食品会社より専門的だと思う。

<27歳/女性/広告>

①iPad、スマホ(ファーウェイmate30)、生活用品全般(歯ブラシ、歯磨き粉、シャンプー、シートマスクなど多数)、キャットフード。

②10,000人民元程度。

③思ったより今年は割引率が低かった。割引かかれていると思わせて高い商品も混じっている気がした。ファーウェイのスマホは使いやすいので母にプレゼント。



ファーウェイはカラーが豊富で5Gが使える。ライカのカメラが付いているところも魅力。

<36歳/男性/物流>

①家で使う消耗品全般、友人への引越し祝い(故宫博物館のランプシェード)。

②1,000人民元前後。

③淘宝よりも京東派(自分がほしいと思う商品があるから)。ただ、売り切れのものも多かった。セールに使えるポイントは11月18日まで有効なので、落ち着いたらまたアプリ内を物色したい(11月12日に取材)。

<38歳/女性/デザイナー>

①ファンケルとポーラのサプリメント、大容量のピーナッツ油を2個、プラチナのアクセサリ。

②4,000人民元前後。

③「淘宝」は、割引の条件などがどんどん数学みたいに複雑になってきているので、徐々に「京東」派へ移行中。また、日用雑貨は「拼多多(ピンドウオドゥオ)」(グループ購入アプリ)で買う方が双11より安いことが多いので、一気にまとめ買いせず必要な時に「拼多多」で買うようにしている。

<31歳/女性/IT>

①グレインフリーのキャットフード(ウェルネス、メリック、マックなど)、ドクタージャルトのシートマスク、ウテナの贅沢ジュレ、コス洋服。

②5,000人民元前後。

③跨店满减を使うと、実は11月11日より11月1日に買った方が安いものがあった。だから私は1日の時点で必要なものをすべて買った。



グレインフリー(無穀物)のペットフードは安心安全。やや高いが、猫の健康を考えて欧米製を選んでいる

<40歳/女性/日系企業勤務>

①ダウンジャケット、ルームウェア、鼻炎スプレー。ティッシュなどの日用品。

②1,000人民元前後。

③今年登場して利用したのは「跨店满减」(P4参照)、便利だと思った。それと、今年は物流が良かった気がします。

<41歳/男性/メディア>

①買わなかった。

②0人民元。

③目を引く割引がなかった。“ほしいと思った時に買う”というのが自分の買い物スタイルなので、目当ての商品のタイムセールが始まるまで待つことができなかった。

<28歳/女性/翻訳>

①紙おむつ(ユニチャーム)、搾乳機、子どものおもちゃ類、ティッシュ、お茶。

②1,500人民元前後。

③今年は普段のセール時と値段はそれほど変わらず、やや期待外れだった。普段の買い物をした、という感じ。

不参加派がじわり増加

盛り上がりを見せる一方で、2020年はEC大手の「網易」など、不参加を表明する企業がちらほらと出てきた。個人でもSNSに「Anti 11.11」と書き込む人が出現。上海市内のあるカフェでは、11月11日、12日の二日間に「動物式消費」と題した諷刺アートイベントを開催した。アンチの理由は、「思考を伴わない盲目的な消費」「大量の物流に使われるエネルギーと梱包に使う資源の無駄」など。特に梱包材に関しては、2019年に941万トンが消費されたという報道が人々を震撼させた。2021年以降は、これらの問題を真摯に受けて対応するメーカーが目立つだろう。

これからのニューノーマル?! 便利で有益な機能が続々登場

注目株のアプリ・テック関連サービス

1 保温保冷機能付き! 料理専用デリバリーボックス

新型コロナウイルスによる自粛期間が終わり、一般社員の通常出勤が始まった2020年3月以降に登場した「智能存取柜(ジーノンツンチューグイ)」は、料理専用のデリバリーボックスだ。アリババ系デリバリーアプリ「饿了么(ウーラマ)」によるもので、ロッカーの位置を登録してデリバリーを頼むと、配達員が指定のロッカーに料理を届けてくれる。サラダやアイスコーヒーなどは保冷、温かい料理は保温でき、配達員から送られてきた番号をロッカーに入力すると鍵が開く仕組み。

このロッカーの導入によって、到着した際に利用者を電話して呼び出す、利用者が取りに来るまで待つなどの配達員の負担を減らすことができる。利用者側にも、取り違えを防げる(通常、オフィスの受付に社員それぞれが頼んだものが届く)、温かい料理が食べられる、会議の延長や急な外出でオーダーしたものをすぐに取りに行けないときに保存できるなどの大きなメリットがある。そして、配達員との接触なしに受け取れることも今後は重要なポイントとなるだろう。

主要オフィスビルの出入り口のほか、病院などの設置も増えており、2020年秋時点で中国全土で3,000台、上海市内に1,000台が設置されている。



(上) 左のタッチパネルとQRコードで操作する。(左下) コーヒー、ミルクティーなど一杯からデリバリー可能。仕事中に飲み物がほしいときに気軽に注文できる。(右下) 毎日深夜2時~朝7時半にかけて使用停止となり、係員が消毒と清掃作業を行う。

中国のデリバリー事情

二大アプリ「饿了么」と「美团(メイトゥアン)」が2017年頃から浸透。2020年上半期のデリバリーアプリユーザーは4.09億人で、コロナ禍で利用が増えた2020年の年間利用額は3,460億人民元(約5兆円)と予測されている。朝食から夜食まで頼むことができ、コーヒー一杯でも利用可能。自宅やオフィスだけでなく出先でも届けてくれる。レストラン以外にスーパーや薬局での買い物代金を頼める機能もある。



(左) アリババ系の「饿了么」
(右) テンセント系の「美团」



動画をCHECK!

スマホから注文してロッカーで受け取るまでの流れをご覧ください

(注)

2 学校生活と家庭学習に欠かせない「作業帮」と「晓黑板」

2014年にリリースされ、2017年前後に普及した「作業帮(ズオイェバン)」は、小~高校生の宿題と家庭学習をサポートするアプリ。アクティブユーザー数は約1.1億人。上海では一般的に宿題、自習を自宅で親がチェックしてから担任に渡す(家庭学習ができているかどうかは親の責任になる)。「作業帮」は子ども、親、教師をつなぎ、オンラインでの宿題提出、問題点の解決などをサポートしてくれる。2020年以降は姉妹アプリ「直播课(ジーボークー)」がオンライン授業として利用された。授業の進捗度合いにあわせて選べる19万コマの映像を配信している。また、新型コロナウイルスの影響で大学入試試験が延期されると、困った受験生たちに無料で有名講師たちの授業を公開するなど、柔軟なサービスが人気を得ている。

「晓黑板(シャオハイバン)」は、宿題管理機能以外に学校と保護者のコミュニケーション機能を重視したアプリ。微信のグループでの連絡網や学校とのやりとりに疲れた4人の父親が共同で創業したアプリとして知られている。子どもの成長記録を保護者と教員が同時に閲覧できる機能、オンライン通知機能(担任が明日の持ち物などを映像で説明)、通知に対して親がわざわざ返事しなくて済む既読マーク機能などが人気。ユーザー数は約3,000万人。



(左) 「作業帮」のオンライン授業。「クリスマスはなぜハッピーではなくメリー?」など素朴な疑問に答える1分動画も。(中) 提出された作文の中から優秀作を毎日掲載するページも。(右) 「晓黑板」の学校からの通知画面。上海では、保護者会、進路相談など父親が主に参加するため(会社を早退して参加する)、学校との連絡に疲れている父親が多く、同アプリが開発され人気となった。

(注) 本動画は、株式会社TNCが現地取材の撮影動画を編集し、YouTube上にアップロードしたものです。著作権、知的所有権等一切の権利は株式会社TNCに帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。

※個別銘柄に言及していますが、当該銘柄を推奨するものではありません。

3 視聴するだけでお金が貯まる動画アプリ「刷宝」と「好看視頻」

「抖音(TikTok)」や「快手(クアイショウ)」などショート動画系SNSが大人気の中国では、その後続くアプリが多数登場している。後発という不利な状況ながら彼らがユーザーを囲い込むために導入しているのは、「動画を見てお金を貯められる」システム。2019年リリースの「刷宝(シュアバオ)」は、3,000人のインフルエンサーと提携したり、人気番組の冠スポンサーになるなど勢いを見せている。使い方は右の画像のとおり。もらえる金額の条件(視聴時間、見た動画など)は明記されていないが、平均で2時間視聴すると約1人民元がもらえる。

視聴者への支払いは広告収入、ライブ配信の投げ銭に含まれるマージン、ユーザーレベルを上げるための課金(ライブ配信ルームに入った時に目立つバッジを付けられるため、インフルエンサーやタレントに見てもらえるなどのメリットがある)などから支払われている。ただ、2020年11月に工信部(工業、情報を管理する政府機関)よりユーザーの権益侵害が放置されているとの理由(詳細は未発表)で警告を受けている。

このほか、同じ仕組みの「好看視頻(ハオカンシーピン)」は金融アプリ「京東金融(ジンドンジンロン)」と提携しており、同アプリ内の「小金庫(シャオジンクー)」内にポイントが貯まる。



①好きな動画を視聴する

②見た時間によってポイントが貯まる

③返金された残高が微信に入る

※貯まったポイントは翌日の0~6時に残高に変換されるが(1,000ポイント=0.1人民元)、30日間未利用で消滅する。微信に引き出す金額に応じて連続ログインの条件が変わる(例:10人民元引き出すには20日連続ログインが必要)。

4 お金を貸したい人と借りたい人をマッチングする「有利網」

2012年にウェブサイトとして北京弘合柏基金金融信息服务有限責任会社が創業した「有利網(ヨウリーワン)」は、お金を貸したい人と借りたい人をマッチングさせるサービスが話題だ。アプリ版は主に貸したい人向けに設計されており、貸す期間と予想利息を自分の条件に合わせて選べる(例:1,000~30万人民元まで可能。24か月で利息10%、3か月で6%など)。

それぞれのプランには借り主の情報(身分証番号、職業、月収、負債状況、借金の目的、返済の財源、車などの担保など)が並んでおり、そこからさらに吟味することができる。借りる側は年齢条件や細かな資料提出のほか、電話での面接が必要となる。

「有利網」の主な特徴は「少額分散」で、大口よりも個人のちょっとした借金をサービスのメインにしている。ユーザーの利用金額は約5,000人民元(約8万円)と少額が多い。

2020年11月時点の登録ユーザー数は3,339万人で、これまでの総利用金額は1,050億人民元(約1兆6千万円)。2020年7月に新型コロナウイルスの影響で返済が27億人民元滞っているとの報道があり、イメージキャラクターの俳優・楊迪(ヤンディー)が謝罪。だが、変わらず運営は続いており、引き続き高い需要があるとみられる。



①貸主は利率や金額を選択。

②貸す相手の職業や収入、車の資産価値などを吟味して決定。



③貸すためには、個人情報(身分証明書)と銀行口座の登録が必要。紐づけた銀行口座から、一度アプリ内に一定金額をプールして貸し出しをする(理財商品を購入)。貸し出し期間終了後、すぐに債権譲渡され、元金に利息がついてアプリ内に入金され、紐づけた銀行口座に引き出すことができる。月ごとに定額で行う貸与プランや、貸付金の譲渡などの機能もあり。

5 食品ロス削減に貢献する大学生向けアプリ「微校」

2020年10月16日(世界食糧デー)に、上海市内の交通大学をはじめとする各地の主要大学が学食での食べ残しを減らすアプリを導入。交通大学が開始したのは、テンセントが運営する大学生向けアプリ「微校(ウェイシャオ)」内の「交大V卡(ジャオダーブイカー)」を開き、食べ終わった空の食器の写真を撮るとAIが食べ残しがないことを識別するというもの。問題なければ食後のフルーツと次回学食で使えるクーポンがもらえる。中国の大学生はキャンパス内の寮で生活するため、朝食から夜食まで学食を利用する(火災などを防ぐため寮での自炊は禁止されていることが多い)。このアプリは交通大学だけで1日平均1.4万人が利用し、食べ残しのゴミが40~50%削減されたという。このシステムはその後深圳大学、北京大学、新疆師範学院など中国全土の約100ヶ所の大学に導入された。



「微校」は学食の支払い、大学内図書館の貸出記録、単位や授業の管理、学校からの通知、サークル勧誘、友達作り、人気投票などができる大学生向けアプリ。

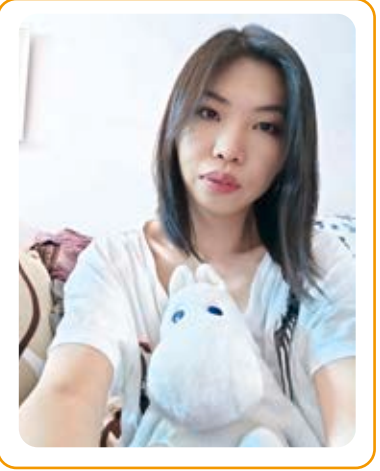


イメージ画像。AIで食べ残しを識別できる。



現地ユーザーのリアルな声

中国のIT・テックサービスの今とこれから



Monicaさん (31歳)

職業：マーケティング会社勤務

趣味：映画鑑賞、アート展巡り、読書

使っているスマホ：One Plus 8 (5G)

「双11」で買ったもの：コスメ、服、日用品類

よく使うアプリ10選：支付宝、淘宝、京東、微信、美团打車、

小紅書、高德地図、盒馬、豆瓣、餓了么、hue

普段使っているECアプリについて、魅力と改善点があれば教えてください。

淘宝(タオバオ)は品数が豊富で、自分に合う商品を検索するだけでなく発見できる場所が良いと思います。一方、京東(ジンドン)は種類が限られているので、目的のある買い物をするときによく使っています。余計なものを見つけてつい買ってしまうということがないのが良いですね。盒馬は30分ごとに時間指定配達をしてくれるのが最大の魅力。食事デリバリーの餓了么(ウーラマ)もよく使いますが、サービスとして成熟しすぎの感も。レストラン側がデリバリー専用メニューを用意してしまっているため、お店で食べる時の品質を保てないことがあります。

中国ではライブコマースが とても流行っていると聞きます。

私は、気になるインフルエンサーの配信をアーカイブで見る派。チェックしているのは李佳奇(リージャチー)です。仕事が忙しいためリアルタイムでは見られないので買い物はしたことがありません。流行っている理由は、消費者目線の優秀なインフルエンサーが映像で要点を説明してくれるので、説明書や口コミをわざわざ文字で読まなくてもいいからです。あとは、ライブ配信時だけの特別価格が出ることを刺激として楽しんでいる人も多いと思います。

Monicaさん自身は、 今後どんなアプリが登場してほしいと思っていますか？

シンプルなアプリです。私だけでなく周りの人たちもですが、忙しい人が多くストレスフルな生活をしています。そんな私達にとって時間は贅沢品です。アプリは、つい要らないページを見てしまったり、ログインに時間がかかったり、謎の登録や待ち時間があつたりと、時間を無駄にしてしまうツールでもあります。なので、必要最低限のものをすぐチェックできるアプリがほしい。”待たせない技術”の開発を待っています。



宅宅さん (33歳)

職業：IT企業勤務

趣味：ジョギング

使っているスマホ：Huawei Nova

好きな有名人：胖頭魚、柚子、李佳奇

よく使うアプリ10選：微信、支付宝、大衆点評、盒馬、淘宝、蘇寧、

餓了么、哔哩哔哩、斗魚、韓劇TV

普段使っているECアプリについて、魅力と改善点があれば教えてください。

盒馬はX会員(割引、会員限定店が使える。年会費258人民元)です。ほかにはない生鮮食品が手に入るのと、夜10時まで配達してくれるので残業時に助かることが魅力ですね。淘宝は品数は豊富ですが、一度閲覧を始めるとすごく疲れる。良いものとそうではないものが同時に表示されるので、選ぶのに時間がかかりますし、画面構成も複雑過ぎます。

滴滴の自動運転タクシー についてどう思いますか？

とても興味があります。滴滴は競争力のあるアプリですが、北京の会社です。それが上海に工場を置く代表的な外資系メーカーVOLVOと組んだという点に、全国で影響力を高めたいという強い狙いがあると思いました。自分はまだ4Gのスマホですが、タクシーの実用化が間近というニュースを見て5Gの普及もすぐだと感じました。

2018年頃、中国に登場した無人コンビニやロボットレストランは 長続きしませんでした。なぜだと思いますか？

初期コストが高過ぎたためだと思います。回収のために商品の値段がほかより高かった。それを消費者側が支払う付加価値もなかったと感じます。ただ、個人的には今後無人の銀行は出てくると思います。既に窓口では現金を数えたり、用紙に書き込んだり、という作業が不要になっているので。警備員かコンシェルジュは一名要るかもしれませんが。

今後どんなアプリが登場すると思いますか？

高齢者のスマホユーザーも増えているので、お年寄り向けのアプリはもっと出てくると思いますね。高齢者へのマーケティングは必要と考えています。自分自身も両親が定年を迎え、老後や介護について考えなければならぬ年代です。お年寄り同士が気楽に使えるコミュニケーションツールとか。懐かしいものや興味のあるものをシェアしたり、共通点のある近所の友達を探せたり、行きつけの店で簡単に支払えるような機能があるアプリ。高齢者向けはまだマーケットが広がる余地が大きいですね。

企画・発行：三井住友DSアセットマネジメント株式会社
東京都港区虎ノ門1丁目17番1号 虎ノ門ヒルズビジネスタワー 26階
<https://www.smd-am.co.jp>

データ：三井住友徳思資産管理(香港)有限公司 アジアリサーチセンター
※本資料のマクロデータ等はアジアリサーチセンターのデータから引用しています。

現地取材・編集：TNCアジアトレンドラボ <http://tnc-trend.jp/>
デザイン：株式会社TNC

(注) 当資料に掲載された写真は、株式会社TNCが現地取材の過程で撮影および編集したものです。著作権、知的所有権等一切の権利は株式会社TNCに帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。

※個別銘柄に言及していますが、当該銘柄を推奨するものではありません。

【重要な注意事項】

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真には、本文とは関係のないイメージ写真が含まれています。

作成基準日：2020年12月10日